

教育じすくいし



**健康な一年を過ごすために！
寒い冬こそ体を動かして健康になろう！**

※写真はノルディックウォーキングの様子
3ページに健康づくりについての特集を掲載しています。



〔 CONTENTS 〕

- ★できごと紹介 (12月のトピックス) 2
- ★特 集 3
- ★生涯学習情報 4・5
- ★教育行政・学校情報 6・7
- ★スポーツ情報 8
- ★お知らせ掲示板 9
- ★対談・編集担当「K」の小部屋 10

～ノルディックウォーキングとは～

通常のウォーキングと異なり、専用のポールを使用します。これにより、全身の筋肉が刺激され、通常のウォーキングよりエネルギー消費量が約20% 増加します。
季節を問わず誰でも簡単に始められ、体力づくりや減量に効果があるだけでなく、正しい姿勢を身に着けることができ、足腰の負担を軽減することができます。

12/6

「タバコの害」を学ぶ
七ツ森小学校で薬物乱用防止教室を開催



タバコを吸っているおじいちゃんを説得して、タバコを止めさせよう！

七ツ森小学校で盛岡つなぎ温泉病院の理事長である小西一樹先生を講師に薬物乱用防止教室が開催されました。

禁煙マークが貼られた帽子と白衣を着た小西先生は、「タバコの恐怖（伝えたいタバコの真実）」と題し、5年生15名に授業を行いました。授業では、タバコが体に悪い理由やタバコが引き起こす病気の話のほか、タバコを勧められた時の断り方や、家族にタバコをやめてもらう説得方法をロールプレイングで学びました。

児童からは、「吸っている人だけでなく、家族も病気になることがわかった。」「タバコを吸っている家族を説得したい。」と感想があり、知識を深めました。

なお、小西先生による同教室は、雫石小学校5年生を対象に11月29日(木)にも開催され、町内の児童へタバコの害を伝えています。

12/16

町体育協会表彰式・記念講演会



受賞したみなさん

町総合福祉センターにおいて「平成30年度一般財団法人雫石町体育協会表彰式・記念講演会」が開催されました。

今年度は、インターハイカヌー競技少年男子スプリントカナディアンシングル200m初優勝と福井国体カヌー競技少年男子スプリントカナディアンシングル200mで昨年のえひめ国体に続き優勝し、同競技2連覇を達成した吉田俊吾さんが特別栄光賞を受賞されました。その他、各種競技大会で優秀な成績を収められた個人27人と7団体が受賞しました。表彰式後には、(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会国際局長の村里敏彰氏から「スポーツの力と魅力を考えてみよう！」をテーマに講演を頂き、スポーツは、1+1=2ではなくそれ以上の力と魅力があるものだとの話の他、組織委員会としての活動とそのやりがいについても話されました。

12/16

復興ありがとうホストタウン
ポスター制作発表会



自分たちで制作したポスターを発表

町総合福祉センターにおいて「ポスター制作発表会」が開催されました。このポスターは、平成30年4月3日に雫石町がドイツ連邦共和国を相手国として東京オリンピック・パラリンピック競技大会に係る「復興『ありがとう』ホストタウン」に登録されたことに伴い、その取り組みの一環として、震災時に支援をいただいたドイツへの感謝の気持ちと復興状況の発信、大会機運醸成を図るため、5月から10月まで町内の中高生6名が取り組んできたものです。

中高生が作成したポスターは、平成31年3月にドイツ国内へ送る予定ですが、その取り組み状況と完成したポスターを広く町民に周知するため、今回の発表会が開催されました。完成したポスターは中央公民館などの施設に掲示されています。

12/25

雫石中学校国際交流海外派遣
出発報告



猿子町長（中央）へ報告を行った参加者の皆さん

雫石中学校の2年生10名（男子3名、女子7名）が、今回で28回目となる雫石中学校の国際交流海外派遣（1月4日～14日）の出発報告を行いました。派遣される生徒と引率の教員は、日本とアメリカの文化の違いを体験すること、英語力やコミュニケーション能力の向上など、派遣に臨む抱負を町長に伝えました。派遣先は、姉妹校を締結しているアメリカバーモント州ランドルフ町のランドルフ・ユニオン・ハイスクールで、生徒たちはホームステイや学校生活を体験し、日本の文化を紹介するなどして、同校の生徒や地域の方々との交流を行います。

栗石町は「メタボ該当者率」が県内ワースト1位

町では、成人における健診の結果、生活習慣病を招くメタボリックシンドロームの該当者率が、県内ワースト1位となっています。メタボは、ガンや心疾患、脳卒中などの「生活習慣病」を引き起こし、これらの病気は町の主な死亡原因です。生活習慣病は今や現代病のひとつで、健康寿命（※健康に問題がなく、元気に日常生活を送れる期間）を妨げる要因であり、医療費の増加にもつながる大きな問題です。

- Q 生活習慣病を予防するにはどうしたらいいの？
A 生活習慣病はバランスのとれた食生活、適度な運動習慣を身に着けることで予防することができます！

町は子どもから大人までの全町民が、生涯を通じて生き生きと豊かな生活を送れるよう、関係機関・団体と連携して、健康づくりの環境整備に取り組んでいます。



各課が連携して健康づくりの環境を整備

町の取り組みの一例を紹介します

児童生徒に向けた取り組み

生活習慣病予防健診

小学校4年生と中学校1年生を対象に、生活習慣病予防健診を実施し、小・中学生ともに有所見率が2～3割程度みられました。

生活習慣病やメタボを予防するために！

【生活習慣病予防健診・貧血検査の事後指導会】

対象の児童生徒とその保護者に指導会を開催しています。12/14(金)には、栗石診療所の副所長・七海敏之医師による指導会を栗石中学校で行いました。参加者は、基本的な生活習慣と食生活などの大切さについて理解を深めました。

【食に関する指導・給食】

養護教諭、食育担当者、栄養教諭などが連携し、朝ごはんの大切さやおやつのお食べ方など食に関する指導を行っています。また、給食では児童生徒が自分で取り組める食習慣として「よく噛む」ことを意識する献立を実施しています。

【薬物乱用防止教室】

がん発症の主な要因であるタバコや飲酒の健康への影響について正しい知識を学びます。



事後指導会



薬物乱用防止教室

町民に向けた取り組み

①保健師や管理栄養士が、皆さんの健康をサポート！

【特定保健指導・健診結果説明会・健康教室・栄養教室】

保健師や管理栄養士が個別指導を行い、生活改善のアドバイスをします。



調理実習の様子



バランスのとれた献立メニュー

②健康に関する情報発信やイベント開催！

【健康啓発・ノルディックウォーキング体験】

10/21(日)に開催されたしずくい産業まつりにて、健康啓発のパネル展示や、血圧や末梢血液循環機能の計測を行う健康コーナーを設置し、ノルディックウォーキング体験も合わせて行いました。

【国保チャレンジ教室

【3ヵ月で2kg減らそう。メタボNo.1脱出作戦！】

40歳以上の国民健康保険加入者を対象とし、2期に分けて開催しました。参加者は3ヵ月で体重-2kg減を目標に、計測機器による体測定で自分の体を「見える化」し、管理栄養士による食事指導やノルディックウォーキングに取り組みました。



ノルディックウォーキング

町営体育館を利用して、運動不足を解消しよう！

個人施設利用料

【町内在住・勤務の方】 一般:100円 小中高生:50円

※専用利用や照明使用等で料金が異なります。詳しくは町体育協会HPをご覧ください。

町営体育館では、地域行事等で使えるレクリエーション用具の貸し出しも無料で行っています。お気軽にご利用ください。

町民向けのイベントも開催しています！

- ・町民登山
- ・町民ハイキング
- ・ジュニアアスレティック教室（小学生対象）
- ・中学校3年生スポーツ教室
- ・筋力アップ・体力向上教室 など

問合せ 町体育協会 (692-1644)

今後も関係機関・団体と連携して、健康づくりの環境整備に取り組んでいきます。今後の取り組みについては、広報やHPより、随時ご確認ください。

「鶯宿温泉スポーツエリア整備計画」を策定

町は、平成29年11月に、廃校となった旧南畑小学校を含む鶯宿地区周辺の既存スポーツ施設を「鶯宿温泉スポーツエリア」として一体的に活用する方針を決定し、平成30年7月に策定した「鶯宿温泉スポーツエリア構想」に基づき、11月には基本理念や目指すべき姿の実現に向けた「鶯宿温泉スポーツエリア整備計画」を策定しました。同整備計画は、町ホームページからダウンロードできます。

【基本理念】
スポーツと地域振興のための拠点の形成

【目指すべき姿】

- I 町民のスポーツ環境の向上
- II スポーツによる交流人口拡大で地域の賑わいと活力の創出

整備の概要

鶯宿運動場の利用の大半を占める野球およびソフトボール競技、過去2年間、旧南畑小学校の利用実績があるアーチェリー競技、町内でも愛好家の多いグラウンド・ゴルフ競技での活用を見込み、旧南畑小学校校舎では、親子でのふれあいや健康教室等で活用が図られるように整備を行います。

鶯宿温泉スポーツエリア

旧南畑小学校

①校舎・体育館

- ・バリアフリーに配慮した玄関のスロープ化と多目的トイレの設置
- ・地域の人が思い出を感じられる学校記念品展示室の設置
- ・幼児期にさまざまな動作を経験し、運動神経系の発達を目的とするキッズトレーニングルームの設置
- ・普通教室や多目的ルームに、スラックライン（※1）や卓球台の設置 など

②校庭等

- ・アーチェリー競技への対応
- ・防球ネットの設置
- ・駐車場整備

鶯宿運動場

- ・軟式野球やソフトボールなど、運動場利用に係る周辺の安全確保のため、県道側に防球ネットを設置

ゲートボール場隣接地

- ・ゲートボール場に隣接する鶯宿地区社会体育施設用地にグラウンド・ゴルフコースおよび駐車場の整備

クロスカントリースキー場

- ・トレイルランニング（※2）、マウンテンバイクの貸出し、男助山登山など、夏場の利活用が図られるような情報発信の強化

※1 スラックライン：2点間に張り渡した専用ラインの上で楽しむスポーツ
※2 トレイルランニング：林道や登山道などの未舗装の道进行するスポーツ

整備計画

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
旧南畑小学校	31年度 (2019)	設計業務 発注	→				工事発注、 監理業務発注	→					
グラウンド・ゴルフコース	31年度 (2019)						土砂運搬、 駐車場整備	→					
	32年度 (2020)		芝苗植え・ 養生	→									
鶯宿運動場	32年度 (2020)	設計業務 発注	→				工事発注、 監理業務発注	→					

今月の一冊・イベント情報

— 雫石町立図書館 —

【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『地名は警告する 日本の災害と地名』

谷川健一編（富山房インターナショナル）

地名と災害には密接な関わりがあるものです。地球温暖化で猛威を振るう自然、また地震列島である日本は、災害とは無縁ではありません。各地にはその危険性を示す地名が伝えられています。



なお、図書館では、本書の執筆者の一人である川島秀一氏を講師に2月3日に講演会（※）を開催します。（※詳細は9ページ）

自然災害を未然に防ぎ、未来へ伝える知恵を身につけましょう。

お知らせ（図書館の利用について）

【開館時間】 9:00～17:00
（水・金曜日は18:00まで）

【1・2月の図書館休館日】

毎週月曜日
※ただし、1月14日、2月11日は祝日開館し、1月15日、2月12日に休館します。
〈蔵書点検による休館〉2月18日(月)～2月25日(月)

聞いて楽しいおはなし会

幼児・小学生対象 たんぼおはなし会スペシャル

テーマ「いのしし年」

日 1月17日(木) 10:30～11:30 場 中央公民館
えほんの読み聞かせ、紙芝居、工作など。お楽しみに♪

乳幼児対象 つどいの広場「たんぼおはなし会」

絵本の読み聞かせなど、あそびにきてね♪

日 1月25日(金) 10:30～11:00 場 健康センター

乳幼児対象 しずくいしおはなし会

日 1月26日(土) 11:00～11:30 場 町立図書館
絵本の読み聞かせなどを行います。お楽しみに！
2月は9日(土) 14:00～14:30

企画展「平成を彩ったベストセラー」

平成に話題となった図書を展示・貸出します。

期間 1月31日(木)まで

場所 図書館企画展示コーナー

問合せ

図書館(692-5959)

QRコードでHPへ簡単アクセス!



報告 メディアとの上手な付き合い方について考えよう!

今年度、雫石町教育振興運動推進協議会は、テレビ・ゲーム時間の削減を目指して、「情報メディアとの上手な付き合い方」をスローガンのひとつにかかげ、その取り組みの一環として「メディア標語コンクール」、「ノーゲームデー」を実施しています。ノーゲームデーは町内の小・中学生、高校生を対象に年2回開催しています。

★第2回ノーゲームデー（11月21日(水)）

達成率 小学校93.9% 中学校99.7% 高校82.4% 全体92.0%

ノーゲームデーを意識することで自分の生活をふり返り、生活リズムをつくっていくきっかけにしましょう。

メディア標語コンクール入選作品紹介

メディア標語を各小学校より募集し、応募総数257作品の中から、以下の方々の作品が入選しました。入選者は、12月1日(土)に行われた教育振興運動実践交流会で表彰されました。

部門	作品	学校名	学年	氏名
小学校低学年の部	ゲームより ほんのせかいへ いってみよう	御所	1年	片山 莉久
	テレビから はなれておやこの スキンシップ	御明神	1年	小志戸前 悠翔
	たのしいな かぞくでごはん かたりあい	七ツ森	2年	角 和奏
	テレビオフ かぞくのふれあい のんびりと	御明神	2年	葉上 亞夢
小学校中学年の部	テレビけす しゅくだいはかどる ママえがお	雫石	3年	上川原 嘉一
	おしゃべりや 外で運動 元気な子	御所	3年	菅原 ノア
	家族との 会話が一番 宝物	雫石	4年	堀内 しずく
	いまなんじ 時間がきたら 勉強だ	七ツ森	4年	鈴木 悠斗
小学校高学年の部	ゲームより 家族のきずな 大切に	御所	5年	中川 喬介
	ゲーム時間 それより大事 家族時間	御所	5年	木村 麻央
	ゲームより 心の充電 満タンに	御所	6年	村田 菜音
	あなたのね 心は siri でも読めないよ	雫石	6年	中屋敷 優愛

教育委員会定例会リポート (11・12月)

—— 11月定例会 質疑応答編 ——

11月の定例会では、町立小・中学校へのエアコンの設置場所、御明神小大規模改修工事実施設計業務の進捗状況、地域づくり推進課所管施設である地区公民館への教育委員会の関わり、閉校した小学校の跡地利用の検討状況などについて話し合われました。

—— 12月定例会 議案編 ——

12月定例会で審議された案件はありませんでした。

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課 (692-6412)

雫石高校からお知らせ 生徒募集 「地域の宝 一人ひとりが輝く 雫石高校で一緒に学ぼう」



中学生のみなさん、雫石高校で一緒に夢をかなえてみませんか？

雫石高校の良いところ！

- 1 生徒数が少ない分一人ひとりが主役になれる
- 2 一人ひとりに先生方が親切丁寧に教えてくれる
- 3 ボート、スキー、郷土芸能など全国レベルで活躍

郷土芸能委員会が2019年7月に佐賀県で行われる全国高文祭に出場決定！
ぜひ、みなさんも入部して一緒に佐賀県へ！

- 4 進学も、就職も、進路実現率 毎年100%
- 5 大学見学、企業訪問、伝統学習、ボランティアなど社会的視野を広げる地域体験学習が充実

雫石高校では、関係機関・団体と協議を重ね、雫石高校の将来像と目標を示す「雫石高校将来ビジョン」を平成30年3月に策定しました。また、町は制服代、通学費、ランチ代補助や教育活動への援助、雫高卒業生特別奨学金制度などたくさんの支援によって保護者、学校とともにみなさんを育ててくれます。

地域の宝、地域を支える人材を輩出する雫石高校でみなさんを待っています。気軽に見学に来てください。

12/6 町学校保健関係者合同研修会



中央公民館の視聴覚室を会場に、児童生徒の保健衛生に携わる町内の関係機関・団体が集まり、学校保健活動を推進するための研修会が開催されました。

みちのく療育園の副施設長である川村みや子先生を講師に「医療から見た発達障害」と題して、講演が行われました。講演では、発達障害の背景や特性について、また、発達障害児への対応として望ましいとされる行動療法「ペアレントトレーニング」のお話をいただきました。参加者はスキルを高めるため、熱心に耳を傾けていました。

12/20 総合教育会議



総合教育会議は町長、教育長と4名の教育委員で構成され、当町の教育行政に関する「大綱」の策定、教育全般に係る諸課題について協議することにより、教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたるための会議です。

今回は、猿子町長就任後、最初の総合教育会議であり、当町の「学校教育の現状と課題」について、それぞれの立場から意見交換がなされました。

今後の総合教育会議は4半期ごとに開催し、情報共有を図りながら課題解決に取り組むことを確認しました。

今回の会議は2月下旬に開催する予定です。

シリーズ「輝」
No.163

～ 新生！御明神小学校 ～

副校長 下村 俊英

新年明けまして、おめでとうございます。昨年4月、旧御明神小学校と旧橋場小学校の両校が統合して生まれた「御明神小学校」です。統合1年目の今年度は、旧御明神小の良さも旧橋場小の良さも生かしながら、数々の行事に取り組みました。そのいくつかを紹介します。

校庭のそばを走る「こまち号」より速く！みんなが全力で走った「開校記念大運動会」。新しい運動着、新しい優勝旗。赤白両軍が力の限りを尽くした結果、第1回目の優勝は赤組でした。



開校記念大運動会



統合記念植樹会



御明神小学校学習発表会

統合前から旧御明神小と旧橋場小の高学年が合同学習を行っていた学校林学習会は、今年度「統合記念植樹会」として、全校児童が参加して行われました。縦割り班に分かれて、御明神地区学校林管理会の皆様や保護者の皆様の協力を得ながら、約350本のスギの苗木を植えました。大木に成長するまで60余年。子どもたちは、未来の御明神のために、思いを込めて植樹を行いました。

その学校林の歴史を鮮やかに蘇らせたのが、6年生が演じた創作劇「学校林物語」です。第1回目となる「御明神小学校学習発表会」での発表でしたが、6年生に限らず、どの学年も一致団結した素晴らしい演技を披露しました。

旧御明神小・旧橋場小の百数十年にわたる「輝」かしい歴史を引き継ぎ、新たなる「輝」を放ち始めた新生御明神小学校。来年度は校舎の大規模改修を経て、ますますその「輝」を増していくことでしょう。

子どもたちの力作を紹介します しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



2年 松嶺 紫乃さん
「楽しいクリスマス」

○白い紙をどんどん切って組み合わせたら、プレゼントをまとっているお家ができました。トナカイとイリにのるサンタやプレゼントもあり、楽しいかんじが出せました。

◆自由に切った紙が、見方や組み合わせ方で、トナカイやサンタになるなんて、すごい！細かく切った紙が雪のようです。形のおもしろさやおき方、ならべ方が工夫されています。



3年 竹花 結衣菜さん
「カラフルな小鳥」

○ダンボールを丸く切ったら、動物に見えてきました。いろいろつないでみたら小鳥になりました。色をつけるときは、どこにもいないようなカラフルな鳥にしようと思いました。

◆茶色の四角い段ボールを切って割りピンでつないだら、頭や羽が動く小鳥に変身。カラフルな色の素敵な作品に大変身しましたね。



6年 松ノ木 佑太くん
「消防士になったぼく」

○実際の火事の現場での存在感や力強さを表すために、膝を曲げたり、服の色を濃くしたりしました。ヘルメットやマスクなどのパーツは、一つ一つ作って体につけ、身につけている感じを出しました。

◆消防士さんのたくましさや力強さが、足や腕の動きから伝わってきます。防火服、ヘルメット、ホースなどの細かい部分もしっかり作りました。真剣な表情もいいですね。

みんなでレクリエーションスポーツ!

このコーナーでは、町営体育館でできるレクリエーションを紹介します。

今月は「わなげ」



寒い冬の季節になりました。今回は、暖かい室内で楽しめる「わなげ」を紹介します。

どうやって遊ぶの？

- 1) 台を振動などで動かないようにセットし、そこから2m離れたところに投輪ラインをビニールテープなどで引きます。
- 2) あとはラインを越えないように台に向かって輪を投げるだけです。
- 3) 台に書いてある数字をそのまま点数にして、合計点数で競ってください。

どこで借りられるの？

町営体育館事務室でどなたでも無料で借りられます。館内での使用だけでなく、地域や学校の行事などにも貸出しています。

案内 町内で行われる各種スポーツ大会

日程		大会名	場所
1月	19日(土)～20日(日) 26日(土)～27日(日)	全日本少年フットサル大会 岩手県大会	町営体育館
2月	2日(土)～3日(日) 9日(土)～10日(日)	雫石町サッカー協会長杯 雫石フットサル大会	町営体育館
	11日(月)	雫石インドア・キッズベースボール1stステージ	町営体育館

～ 教育委員会諮問機関 委員を公募します ～

機関名	町公民館運営審議会委員	町社会教育委員	スポーツ推進委員
委員の役割	公民館における各種事業の企画実施について調査審議を行う。	社会教育における各種事業の企画実施について調査審議を行う。	住民への生涯スポーツの普及と健康増進を目的に、スポーツ実技の指導や助言、スポーツを推進するための事業実施や会議・研修会へ参加する。
募集要項	募集人員 若干名		6名以内
任期	平成31年4月1日から2年間		
募集期間	2月1日(金)～3月15日(金)必着		
応募資格 (次のすべての項目を満たす方)	①雫石町在住の20歳以上(平成31年4月1日現在) ②町の他の附属機関の委員になっていないこと ③平日の日中に開催する会議(年2回程度)に出席できること		①雫石町在住の20歳以上(平成31年4月1日現在) ②心身ともに健康な方 ③スポーツ並びに健康づくりに関する十分な見識を有している方 ④開催される会議、事業等に参加できる方
応募方法	官製はがきに希望する委員名を明記し、 ①住所 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤電話番号 ⑥応募動機を簡潔に記入のうえお申込みください。		応募申込書兼履歴書 1通 ※用紙は、町HPからダウンロードするか、中央公民館または役場総合案内、町営体育館、各地区公民館に申込用紙を準備しています。
その他	選考結果は後日、申込者ご本人にお知らせします。		
申し込み・問い合わせ	〒020-0555 雫石町上曾根田114番地 雫石町教育委員会 生涯学習スポーツ課 (692-4181/中央公民館)		

復活第40回雫石裸参り

雫石町の伝統行事である裸参りが開催されます。古式にのっとった装束に身を包んだ祈願者が、無病息災や家内安全、五穀豊穡などを祈願し、約1.2キロメートルの道のりを歩きます。

日時 1月20日(日) 歩行開始13:00～
場所 雫石町 三社座神社から永昌寺(下寺)まで
問合せ 雫石裸参り実行委員会 (692-2111:内線245)

スポーツ吹矢初級講座・後期の受講者を募集!

日時 1月29日～3月5日の毎週火曜日/全6回
18:30～ 2時間程度
場所 中央公民館 大会議室
講師 町スポーツ推進委員
対象 町内在住または勤務の方
定員 各日20人
費用 300円(1回)
持ち物 運動できる服装、内履き、タオル、飲料水
申込 生涯学習スポーツ課 (692-4181/中央公民館)



本の交換ひろばを開催します!

読まなくなった本を持ちこんだり、読みたい本を持ち帰ったり、もちろん両方でもどうぞ。

日時 2月1日(金)～2月14日(木)まで
場所 中央公民館 ふれあい広場
お願い ①マンガ雑誌や週刊誌、書き込み・落書きなどを行っている図書の持ち込みはご遠慮ください。
②図書の持ち込みは、本の交換ひろば開催期間中をお願いいたします。
問合せ 町立図書館 (692-5959)

雪原を歩こう! ケッパレランド散策ツアー参加者募集

ケッパレランド周辺の雪原を、クロスカントリースキーで散策します。雪原から御所湖方面を見渡し、夏場とは違う景色を堪能してみませんか? 雪原にキツネやウサギ、リスなど野生動物の足跡を見つけることも出来るかもしれません。

日時 2月9日(土) 9:30～11:30頃
場所 ケッパレランド
定員 先着10人
参加資格 小学校3年生以上
費用 1人1,000円(当日持参)
*スキー一式レンタル・保険代
持ち物 防寒着、帽子、手袋、スポーツタオル、着替え、飲料水、その他各自必要な物
申込 1月20日(日)～2月3日(日) ケッパレランド (695-2211) まで

第59回岩手の読書週間

図書館講演会「地名は警告する～地名と自然災害～」

近年、日本は自然災害によってたびたび大きな被害を受けています。古くから伝わる地名がその危険性を警告していました。伝承から探る、真の防災とは。

日時 2月3日(日) 14:00～16:00
場所 中央公民館 視聴覚室
講師 川島秀一氏(元東北大学教授 東北大学災害科学国際研究所 シニア研究員)
定員 先着30人
費用 無料
申込 町立図書館まで (692-5959)

2019雫石インドア・キッズベースボール開催

日時 1stステージ 2月11日(月)
ファイナルステージ 3月17日(日)
(※ファイナルステージは、1stステージ通過6チームにより行います。)
場所 町営体育館
参加資格 町内小学校に在校または町内スポーツ少年団に所属している児童
※各種傷害保険に加入していること。
チーム構成 責任者(20歳以上)1名と選手6名以上8名以内で構成。男子女子混合での参加可。
定員 先着10チーム
参加費 1チーム選手1人につき 500円
申込 1月15日(火)～27日(日)までに電話(692-5030)または町営体育館受付窓口でお申し込みください。

この冬はケッパレランドでノルディックスキーをしよう!

ケッパレランドは、競技練習はもちろん、自分の体力に合わせて歩くツアースキーにも最適な環境です。レンタルスキーもありますので、手ぶらでの来場もOKです。

初心者にはスタッフがスキーの滑り方などを教えますので、お気軽にお声をかけてください。

この冬は、ケッパレランドで体力作り! 風邪に負けない身体を手にとしましょう!!

費用 個人:町民無料
町外一般:200円/小中高生100円
※占用の場合はお問い合わせください。

営業時間 9:00～17:00
レンタル クロスカントリー用スキー一式1,000円

休場日 1月10日以降は毎週水曜日
※積雪状況により休場する場合があります。

問合せ ケッパレランド (695-2211)



聞いてきました! シリーズ対談・編集担当「K」の小部屋

〈通算第46回 K編第34回〉

第16回町民劇場「オラホの町の新婚さん」作者 雨宮 恵子さん



今年で16回目となる雫石町民劇場では「オラホの町の新婚さん」を上演します。今回は、脚本の作者である雨宮恵子さんにお話をお伺いしました。

第16回 雫石町民劇場「オラホの町の新婚さん」

日時 2月10日(日) / 2月11日(月・祝) 14:00開演 (開場13:30)

場所 中央公民館 野菊ホール

入場料 一般 1,000円(当日1,200円) 高校生以下無料(整理券が必要となります。)

入場券は中央公民館・各地区公民館・村上写真館・町おこしセンターしずく×CANにて販売しています。

※未就学児の入場はできませんが、無料託児室を開設しています。

ストーリー 町にテレビ局から取材の申し込みが来た。取材テーマは「オラホの新婚さん」。町の宣伝と活性化にもつながるTVロケなので、引き受けたいのはやまやまだが、該当する新婚さんは、予定を含めても皆無なだった。そこに、東京へ行ったきりの「伊奈のぞみ」が帰ってきて幼馴染の「倉木たかし」と再会するが…。続きは劇場で!

(K) 雨宮さんは雫石へ移住してこられたそうですが、きっかけは何ですか?



(雨宮恵子さん:以下(雨))

こちらに来る前は神戸に住んでいました。20年位前にNHKで雫石町のコテージむらを紹介する番組があったんです。気になって役場に問い合わせたら「来てください。案内します。」と返事をいただき、盛岡や町内を車で案内していただいて、気に入ったのがきっかけです。主人の祖母が先に雫石にきたんですが、近所の農家のみなさん大変

親切にしてください、主人の退職をきっかけに私たちも定住することにしました。

(K) 「オラホの町の新婚さん」というテーマにしたのはなぜですか?

(雨) やはり人口が減っているという危機感は、よそから来ても感じています。こちらに来て、よしゃれ祭りに参加しましたが、20年位前ですから子どもやお店がにぎわっていたんですね。ですが、だんだんとパレードも小さく、お店も減っているような気がするし、子どもも減っているなど。統廃合で近所の学校もなくなってしまうし、とても寂しく感じています。そういうようなことから、このテーマにしました。

(K) 見どころは?

(雨) おじいちゃんがいなくなるというシーンがあるんですが、そこで町の人や子どもたちが一緒になって親身に探しているところ。お年寄りや若いカップル、子どもたちと世代を超えた繋がりを内容に取り入れました。

(K) 雨宮さんが感じる雫石町の魅力は?

(雨) 自然の美しさは言うまでもないですが、他と比べて家の庭に花が多いところですね。町中にいろいろな花が咲いていて四季折々の花と、美しい雪に彩られて色彩がとてもきれいだなと感じます。

(K) 町民の皆さんへメッセージをお願いします。

(雨) 近所の若い方とお話したとき、「雫石は何もないところだ」と話していました。よそから来ると、こんなにたくさんあるのに、なぜ何もないと思うのかなあと感じます。たくさんのもがありますし、雫石は本当にいいところだと自慢してほしいです。

また、最近はお互いに声をかけないことも多いと思うので、何事も恐れずに誘い合わせて参加してほしいです。



日々の練習に励む出演者の皆さん

あとがき

あけましておめでとうございます。今年の町民劇場も楽しみですね。今回脚本を書かれた方も雫石を愛しているのが伝わります。昔から住んでいると当たり前のことでも、素晴らしいものがたくさんあるということを再認識できますね。雪かきが億劫だと思っておりましたが、まずは雪景色を楽しみたいと思います。(K)

「一年の計は元旦にあり」。さて今年は何なことに挑戦しようかな? 毎年目標にするのは「ダイエット」。食いしん坊な私にとって、なかなか達成できない目標なのですが…。ノルディックウォーキングやってみようかな。(H)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」 2019(平成31)年1月号 (1月10日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会 (担当:生涯学習スポーツ課) 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曽根田114番地 TEL 019-692-4181 (直通) E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から [暮らしと行政](#) → [教育委員会](#) をクリック!